



WORK'S (共同作業所)

〒601-8022 京都市南区東九条北松ノ木町13-8

TEL.075-682-3201 FAX.075-682-3330

ホームページアドレス、

<http://www.mediawars.ne.jp/~saba/>

Eメールアドレス、 saba@mediawars.ne.jp

第19号編集責任者

大崎 雅彦

第1版 2002. 12. 20発行

2002年のワークスを総括して

今年も残すところあとわずかとなりました。1年が段々短く感じていきます。あっという間に1年がたち、WORK'Sも年をとります。

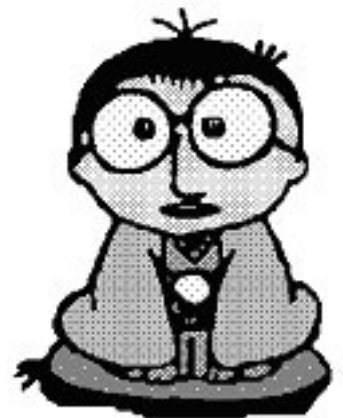
今年8月、WORK'S共同作業所は皆様のおかげで「特定非営利活動法人日本自立生活センター『WORK'S共同作業所』」としてスタートしました。これも皆様のご指導・ご協力を頂いたおかげによるものです。

ありがとうございました。

本年は作業内容においても、掲示板のサポートやホームページ制作のサポート受付、郵便番号バーコードの印字等、新しい事にも挑戦できました。

これからもWORK'Sは、障害を持つ人の新しい能力を、積極的に開発していきたいと思います。

コンピュータは障害者にとって、なくてはならないものになっています。仕事を得ていく手段はもとより、コミュニケーションのツールとしても、どんどん可能性は広がっています。しかし、コンピュータを使えるだけでは仕事とはなりません。コンピュータを使って何をするのか、人がうなるような絵が描ける、心が癒される音楽を作れる、会計の管理が出来る、コンピュータをわかりやすく教えることが出来る、それは障害者であることとは別です。その人自身のそれぞれの能力が明確に問われます。



WORK'Sは来年もいろいろな挑戦をしていきたいと思っています。来年もよろしくおねがいたします。

所長 大崎 雅彦

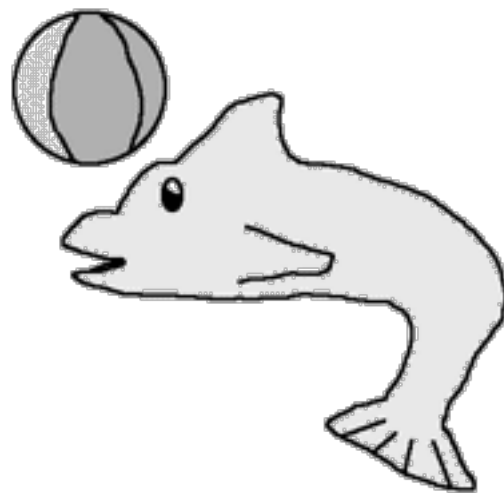
WORK'Sで一生懸命に頑張っていました！

～ 洛西中学校生徒のチャレンジ体験学習 ～

岩本正一・岩本永子

先日、私たち2人が住む地域の洛西中学校から、校長先生が家まで来られ、「岩本さんおふたりの自立生活について、ぜひわが校の生徒に講演をお願いしたい。」とご依頼を受けました。生徒さんの教科に、新しく福祉の勉強が取り込まれることになり、生徒さん自身が福祉について理解し学習する時、障害者の皆さんが普段どのような生活を送っておられるのか、具体的な例をお聞かせいただくことで、
有意義な学習機会を得られるとおっしゃるのです。

急なことで驚きましたが、私たちは校長先生のご依頼にお応えして、不安な思いを持ちつつ、洛西中学校を訪ねました。実は、今年になって2回目になる講演でしたので、少しは落ち着いて話すことが出来るものと思っていました。
しかし、大勢の生徒さんを前に内心冷や汗でいっぱいでした。



その後、3日間のチャレンジ体験学習が始まり、2人の生徒さんが来てくれました。

初日はWORK'S共同作業所に来られることになり、生徒さんと一緒に送迎車に乗りました。おしゃべりしているうちに作業所に着くと、早くも生徒さんはやる気満々で、2人とも一生懸命に掃除してくれました。
さらに水が冷たいにも関わらず、トイレと流し台をピカピカにしてくれました。作業所での審判役である私たちにもとてもうれしい瞬間でした。

2日目の学習は家の中の暮らしがテーマでした。お掃除・お洗濯・お風呂場の見学など、いろんな設定を2人の生徒さんにチャレンジしてもらい、このような市営住宅でも、障害者にとって住みやすい構造になっている住宅がある、ということをお話してあげました。生徒さんは「これから先の生活を思うと岩本さん宅は良いですね。」とおっしゃっていました。

3日目の学習では、西京極・京都アクアリーナのプールに泳ぎに行きました。健康のためには、毎月1～2回は泳いで、水中で手足を動かすことが良いと思うこと、それがあから毎日健康な日々が過ごせて、楽しく暮らして行けるということをお話しました。

チャレンジ体験学習が終わって間もなく、洛西中学校の校長先生から感謝状を頂きました。初めて大きな感謝状を手にしてうれしさがこみ上げるのと同時に、

みなさん、こんにちは。WORK'Sで営業をしています山中泰紀といたします。私がWORK'Sにお世話になり始めたのが今年の7月上旬ですので、営業担当の仕事始めてから、まだ5ヶ月の新人です。

これまで、営業活動の方は小森さんが担当されていましたが、多方面での活動に忙しくなられたので、私がサポートする事になりました。

仕事の方ですが、10月上旬、初めての営業に小森さんと出向く事になり京都市内、八幡市などの5ヶ所で、ご挨拶をさせていただき、ホームページの更新作業のお仕事をさせて頂けるようお願いいたしました。

それぞれの担当の方から、前向きなお返事がいただけましたので良かったです。これからも引き続き、定期的に活動して行きたいと思えます。



2002年11月～12月までのあしあと

- 11月 3日(日) 東九条マダン出店(陶化小学校)
11月13日(水) 障害者生活支援センター「やまびこ」パソコン体験教室(宇治田原町)
11月24日(日) 向島にっこりフェスティバル(愛隣館)
11月27日(水) 障害者生活支援センター「やまびこ」パソコン体験教室(京田辺市)
12月10日(火) 障害者生活支援センター「やまびこ」パソコン体験教室(井手町)



パソコン体験教室、今年も講師をさせていただきました！

江崎博紀

今年1年間、八幡市障害者生活支援センターでパソコン体験教室の講師をさせていただきました。

今年は4月から12月まで8回の教室を開きました。

京田辺市や井手町、宇治田原町の公共施設までセンターの車でいき、皆さんに教えることができました。

来年は、聴覚障害者の人にも参加してほしいな～と思います。

今後も引き続きよろしくお願いします。



WORK'S共同作業所 年末年始休暇のお知らせ

2002年12月より2003年1月5日まで
よい年をお迎え下さい。



編集後記



いろいろとあった2002年も、あっという間に師走になりました。この1年は、みなさまにとって、どのような1年になりましたか？

サッカーW杯や、日本人2人がノーベル賞に輝く快挙など、数多くの華やかな話題が思い出される中、世間では慢性的な不景気が叫ばれています。私たちの暮らしも、来年度から始まる支援費制度に対して早くも不安な思いが頭をよぎる毎日です。自分の足元をしっかりと見極め、来るべき新年も積極的に進んでいけるようにしたいものです。

バグ19号 編集担当 M・A
